

【気象・海況】 海況良好 継続中

- 気 象 向こう1か月の気温は、平年「並み」。
- 水 温 新富津観測ブイは平年より約1.0℃低い11℃台に低下（図1）。千葉北部は9℃台、木更津地区は10℃前後、富津地区は12℃前後。
- 栄養塩 窒素・リンは全漁場で引き続き基準値以上であった。（表1）。しかし、リンは1/6観測日からやや減少傾向。

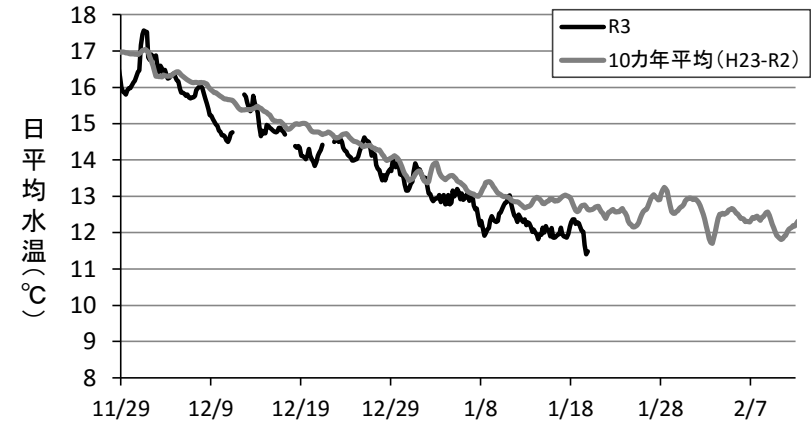


図1 新富津漁場(観測ブイ)の表層水温の推移

【今後の留意点】 生産性の向上！！

○ 食害対策

- ・クロダイの食害は、水温10℃以下に安定的に低下した千葉北部地区ではほぼ終息しました。
- ・富津地区では『生長が遅い、伸びない、徐々に短くなる』症状が発生しています。この症状もクロダイの食害であることがこれまでの事例から確認されています。
- ・そのため、食害と認識したうえで、『防除ネットでクロダイの侵入を防ぐ！！』対策を継続してください。

○生産性向上対策

- ・水温は、2月中旬の最低水温期までさらに低下し、クロダイの食圧も低下することが期待されます。
- ・クロダイが食べ始めるノリのサイズは、葉長3cm程度からになるため、冷凍網の出庫場所は水温の高い沖のベタで、網の展開は水温の低い高側のベタを使用するなど、漁場全域を上手に活用して、生産性を向上させて下さい。

表1 水質観測結果(1/17, 18)

基準値 窒素100, リン10

($\mu\text{g/L}$)	船橋	木更津	富津 (沖ベタ)	新富津 (1海ほ下)	大佐和 (大貫沖)
窒素	545	406	394	262	268
リン	15	10	19	24	24